

御園座四月大歌舞伎に出演

歌舞伎界をけん引する立女形



毎日文化センター・歌舞伎へのいざない 特別講座



中村雀右衛門

「立女形の道を歩む」

この春、5年ぶりに開場する「御園座」。その柿落とし「御園座四月大歌舞伎」がまもなくです。歌舞伎を身近に親しみ、

鑑賞する、毎日文化センター「歌舞伎へのいざない」講座では、本公演昼の部「籠釣瓶花街酔醒」の花魁・八ツ橋、夜の部

「梶原平三蒼石切」の梢を演じる中村雀右衛門丈を招き、公開講座を行います。

二年前、名女形として知られた亡き父の名跡を継ぎ、五代目を襲名した雀右衛門丈。今回の公演で襲名披露する二代目松本白鸚丈とは従兄弟同士の間柄です。そのような縁の話から、京屋の芸の話、もちろん今回の公演の見どころもたっぷりとお話いただきます。聞き手は、三重大学人文学部准教授の田中綾乃さんです。

中村 雀右衛門 (なかむらじゃくえもん)

昭和30(1955)年11月20日、四代目中村雀右衛門の二男として東京に生まれる。昭和36(1961)年2月歌舞伎座にて大谷広松を名乗り初舞台。昭和39(1964)年9月歌舞伎座にて七代目中村芝雀を襲名。平成28(2016)年3月歌舞伎座にて五代目中村雀右衛門を襲名。屋号・京屋。

女方として、近年は人間国宝であった父が当り役にしていた赤姫をはじめとした時代物のほか、世話物、新歌舞伎、舞踊など数々の役を演じる。清楚で上品な芸風で定評を得ており、現在の歌舞伎の第一線を支える立女形である。

平成20(2008)年、日本芸術院賞。平成22(2010)年、紫綬褒章。平成29(2017)年、第25回読売演劇大賞・優秀男優賞。日本俳優協会・理事、伝統歌舞伎保存会・理事。

日時: 4月13日(金) PM 7:00~ 8:30

会場: 毎日文化センター

名古屋市中村区名駅1 名鉄バスターミナルビル10階

聴講料: 一般 3,000円 / 学生 2,000円

定員: 50人

☆事前予約が必要です。毎日文化センター(052-581-1366)までお電話下さい。

聞き手・進行 田中綾乃 (たなかあやの)

名古屋市生まれ。三重大学人文学部准教授。カントを中心とする哲学研究を行う一方、長年の観劇歴から演劇批評にも携わる。歌舞伎座や新橋演舞場などで行われる歌舞伎公演パンフレットの演目解説や新聞評を担当。



平成30年4月1日(日)初日→25日(水)千穂菜

柿落し 四月大歌舞伎

松本幸四郎改め、二代目松本白鸚 襲名

市川染五郎改め、十代目松本幸四郎

ご観覧料: 昼の部・夜の部とも S席24,000円 B席12,000円 A席22,000円 C席8,000円



人集い 街とつながる オンリーワン創造劇場 御園座

毎日文化センター

〒450-0002 名古屋市中村区名駅1-2-4 名鉄バスターミナルビル10階

TEL 052-581-1366

http://maimode.co.jp

